

荒川遠泳大会2024が遺してくれたもの

日本赤十字社 参与 三井 俊介

練馬区民を始め、在勤・在学の皆さんには、穏やかな新年を迎えたことだと思います。私も(NPO法人)練馬区水泳連盟(以下、練水練)会員の一人として、関係の皆さんに新年のご挨拶を申しあげます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨2024年は荒川放水路通水100周年という節目の年に当たることから、記念事業の一環として9月14日(土)15時過ぎに37名の参加者が左岸の「綾瀬川排水機場前」から右岸の「千住虹の広場」まで約1,500mを70分掛けて泳ぎ切りました。上流に向かって泳ぐことに決めたので、大潮の日であって満潮時間に合わせての実施でした。全泳者が無事に上陸地点に到着し、人数・健康状態確認・休憩の後に北千住の銭湯に向かい入浴を済ませ、その後24名参加による交流会を駅近くの居酒屋で開催しました。会は筆者の想像をはるかに超える盛り上がりを見せ、ほぼ全参加者が自己紹介と感想や意見を披露してくれました。わざわざ水戸市から日本泳法「水府流」の泳者もグループで参加してくれたことも交流会盛り上がりの一因だったと思います。

筆者も席を移りながら多くの方々との会話を楽しみましたが、席移動の最後には河川研究所スタッフ、教え子を引率して(遠泳に)参加してくれた私立学園高校教諭、日赤の水上安全法指導員との談笑に加わりました。当時を思い出してみるとお酒の力に後押しされたのでしょうか、私から「水難予防の勉強会」を行ってみませんか?と提案をしたところ、談笑相手の5名から賛同を得られ1回目の勉強会が10月中旬に実現、そこには筆者を含め都合を付けてくれた4名が集まり2時間に亘り熱き思いを語り合いました。各自が日頃から抱えている問題をペーパーにまとめて持ち寄り、それを説明し皆の知恵で課題化を図り、実効性のある解決策につなげることを目指します。日赤の指導員2名は奇しくも揃って、「水難による要救助者を助けに向かった者がなぜ命を失わねば



ならないのか?」ということを、高校教諭は自身の出身校でもある勤務学園(中学・高校)が戦前から千葉県館山海岸で続けてきた「水泳学校の継続が困難になってきた」ことを、筆者は「全年齢層で見ると減少傾向にある水難事故において、なぜ高齢者の水難は減らないのか?」を、問題と考えていると提起しました。

筆者自身がメンバーに配付した資料は、警察庁が昨年9月13日に公表した「夏期における水難の概況」で、7月・8月に全国で起きた水難の件数は488件(前年対比35件増)、水難者601人(前年対比33人増)、死者・行方不明者(以下、「死者」という。)242人(前年対比6人増)となっています。警察庁では、これらの数字を「過去5年間の夏期における水難発生状況は概ね横ばいである。」と説明しています。つまり、減ってはないということです。筆者が予てから強い関心を持っている年齢層別分類上の高齢者ですが、水難者143人、死者102人となっており、全年齢層に占める割合はそれぞれ23.8%、42.1%に相当しています。なお、割合が計算数値と合致しないのは、年齢不明者がいることによります。

そして、11/22には2回目の勉強会を行いました。第1回目の問題/課題を揉んで、熱の入った1時間40分となりました。今後、勉強会を重ねることが出来ればその成果を社会に発信し、真に「水難予防」につながることを私共メンバーは希っています。実のある発信力であるためには、こちらから投げたボールを相手が受け止めてくれることが必要不可欠となりますから、影響力を持った成果物に育てていきたいと考えます。

荒川遠泳が泳者や関係者に遺してくれたものは種々だと思いますが、筆者にとっては仲間との「水難予防の勉強会」でした。

第77回練馬区民スポーツ大会 水泳競技会(小中学生の部)

2024年9月16日に練馬区立光が丘体育館プールにおいて、第77回練馬区民スポーツ大会水泳競技会(小中学生の部)が開催され、個人種目総数で約303名がエントリーし、日頃の練習の成果を試す場となりました。



開会式と選手宣誓



メドレーリレー表彰



大会風景

「ありがとう区民大会」 練馬区立大泉中学校3年 中田かのん、湯浅裕

私達の中学校では現在は水泳部として活動していませんが、区民大会には先輩達が毎年出場し、良い成績を残していました。

一年生の頃は個人種目に出場し、泳ぐのに精一杯でした。学年が上がり、大会の雰囲気がわかるようになると周りの人と競い合ったり、参加したことのないリレーに出場する楽しみも増えました。チーム一丸となって協力して泳ぐリレーでは、目標を達成できたときはこの上ない喜びを感じました。

区民大会には三年間出場し、色々な種目に挑戦しました。悔しい思いもしましたが、嬉しいことの多い、中学校生活の良い思い出の一つになりました。高校で参加する機会があれば参加したいです。

